

YAMAHA

ACTIVE SERVO PROCESSING SPEAKER

AST-SE100

取扱説明書

このたびは、YAMAHAアクティブ サーボ プロセッシングスピーカーAST-SE100をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

AST-SE100は、ヤマハのオーディオ技術を駆使して開発された、全く新しいコンセプトのスピーカーです。

デジタル サウンド フィールド プロセッサーDSP-105 ASTまたはDSP-107 ASTとの組み合わせにより、豊かな臨場感を再現できます。

AST-SE100の性能を十分に発揮させると共に、未永くご愛用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

なお、お読みになった後は保証書と共に大切に保管してください。

ご使用上の注意



キャビネットを美しく保つため、キャビネットに水気やアルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤などをかけないようご注意ください。色がはげたりします。なお、お手入れは必ず柔らかい布でからぶきするようにしてください。



キャビネットの変色・変形を防ぐため、直射日光の当たる所や湿気の多い場所でのご使用は避けてください。



設置場所は、転倒などの事故が発生しないしっかりと安定した場所を選んでください。音質的にも有利です。



本機をレコードプレーヤーと同じ台や棚の上に設置すると、ハウリング(音の悪循環)を起こすことがあります。



スピーカーには強力なマグネットが使われていますので、時計・磁気テープ・磁気カードなどは近くに置かないでください。また、テレビの近くでご使用になり色ムラが生じた時は、テレビと本機の距離を離してご使用ください。



サラネット内側のスピーカーを押しついたり、ショックを与えないようご注意ください。変形などしますと、音が歪んだり故障の原因になります。



本機およびアンプの損傷を防止するため、接続の際は、必ずDSP-105 ASTまたはDSP-107 ASTの電源を切ってください。



購入時に必ず保証書の手続きを行ってください。保証書に販売店名、購入日などの記入が無いと、保証期間中でも万一サービスの必要がある場合、有償となることがありますのでご注意ください。



この取扱説明書は、保証書と共に大切に保管してください。



音楽を楽しむエチケット

これは電子機械工業会「音のエンタツ」キャンペーンの一環として行っています。

楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまいます。適当な音量を心がけ、窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

アンプとの接続

●本機は、デジタル サウンド フィールド プロセッサー DSP-105 ASTおよびDSP-107 AST 専用のスピーカーです。他の機器には接続しないでください。

他の機器に接続しても、スピーカーシステム本来の性能を発揮できません。

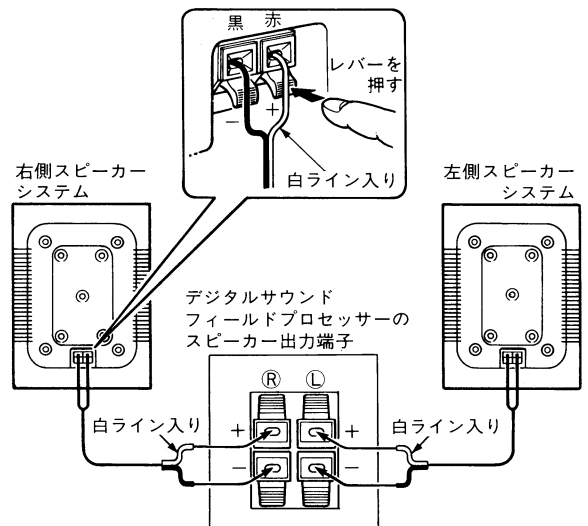
●接続の際、必ずデジタル サウンド フィールド プロセッサーの電源を切ってください。

■接続方法

- デジタル サウンド フィールド プロセッサーのスピーカー出力端子と本機背面のプッシュ式入力端子を、付属のスピーカーコードで接続します。付属のスピーカーコードには、片方に白のラインが入っています。白のラインが入っている側をデジタル サウンド フィールド プロセッサーと本機の赤端子(+側)間に、白のラインが入っていない側を黒端子(-側)間に接続してください。
- 左チャンネル(向かって左側)のスピーカーはデジタル サウンド フィールド プロセッサーの①端子に、右チャンネル(向かって右側)のスピーカーは②端子に、それぞれ極性(+、-)を確認しながら接続してください。極性を間違えると不自然な音になります。ご注意ください。

●接続手順

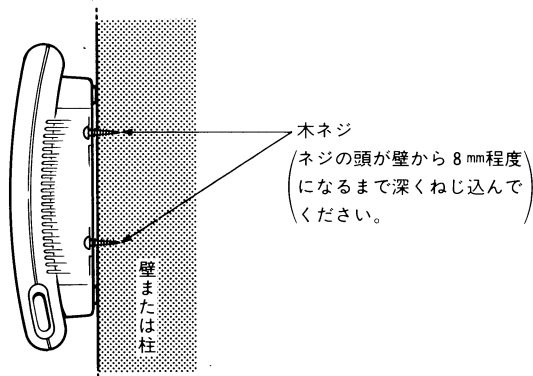
- ①図のように端子の下にあるレバーを押します。
- ②スピーカーコードの芯線部分を穴に差し込みます。
- ③レバーから指を離すと、コードがロックされます。
- ④確実にスピーカーコードがロックされたか、コードを軽く引っ張って抜けないことを確認します。



設置方法

■壁に掛けて使用する場合

背面に取り付け穴がありますので、壁に掛けて使用することもできます。しっかりとした壁または柱に木ネジをねじ込み、それに掛けてください。



※取り付け穴は4ヶ所あり、縦掛けの場合も、横掛けの場合も2ヶ所ずつネジを引っ掛けます。

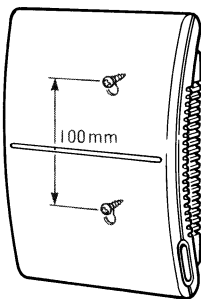
※AST-SE100は重量が1.5kgありますので、薄いベニヤ板の壁や柔らかい壁には取り付けないでください。木ネジが抜けて本機が落下しますと、ケガや本機の破損の原因になります。

※くぎなどの抜けやすいものは使用しないでください。長時間の使用や振動で抜けることがあります。

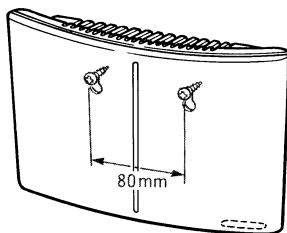
※スピーカーコードを足や手に引っかけて本機を落下させることのないように、コードは壁に固定してください。

※ネジ穴の間隔は、それぞれの図中の寸法に合わせてください。

縦掛け

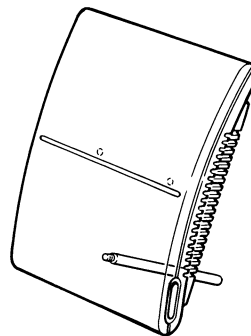


横掛け



■柵やテーブルに置いて使用する場合

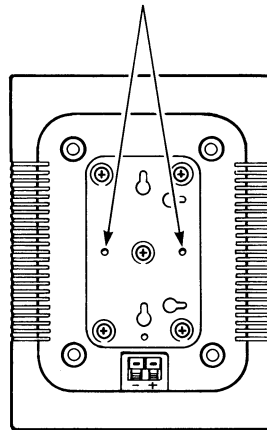
図のように本機の背面に付属のスタンドを取り付けることにより、本機を柵やテーブルに立てて使用できます。左右のスピーカーに、1本ずつねじ込んでください。



■別売スタンドを取り付けて使用する場合

スピーカーホルダー(別売: ~~SPM-1~~または~~SPM-2~~)を取り付けて使用することもできます。**SPM-5**。

この背面の2つの穴を使って、~~SPM-1~~または~~SPM-2~~を固定します。



参考仕様

タイプ……………10cmスピーカーユニット
スピーカーユニット……………10cmペーパーコーン(JA1064)×1
インピーダンス……………5Ω
許容入力……………20W
外形寸法(幅×高さ×奥行き)……………200mm×270mm×72mm
重量……………1.5kg
付属品……………スピーカーコード(10m)×2、スタンド×2

・仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

ヤマハホットラインサービスネットワーク

ヤマハホットラインサービスネットワークは、本機を本長く、安心してご愛用頂けるためのものです。サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのサービス拠点にご連絡ください。

●保証期間

お買い上げ日より1年間です。

●保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理

修理によって製品の機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有料にて修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●製品の状態は詳しく

サービスをご依頼なさるときは、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品名、製造番号などもあわせてお知らせください。

※品名、製造番号は本機背面パネルに表示しております。

●修理可能な範囲はスピーカーユニットなど振動系と電気部品です。尚、修理はスピーカーユニット交換となりますのでエージングの差による音色の違いが出る場合があります。

■YAMAHA電気音響製品サービス拠点

(電気音響製品の修理受付および修理品預かり窓口)

北海道 〒064 札幌市中央区南10条西1-1-50 ヤマハセンター内
TEL(011)513-5036
仙 台 〒983 仙台市若林区卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F
TEL(022)236-0249
東 京 〒211 川崎市中原区木月1184
TEL(044)434-3100
新 潟 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーホールビル2F
TEL(025)243-4321
松 本 〒390 松本市大手2-5-2 中村屋ビル3F
TEL(0263)32-5930
浜 松 〒435 浜松市上西町911番地 ヤマハ富竹工場内
TEL(0534)65-6711
名古屋 〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2
ヤマハ名古屋流通センター3F TEL(052)652-2230
京 都 〒600 京都市下京区七条通問之町東入材木町483 第2マスイビル
TEL(075)361-6470
大 阪 〒565 吹田市新戸屋1-16 千里丘センター内
TEL(06)877-5262
神 戸 〒650 神戸市中央区元町2-7-3 ヤマハ神戸店内
TEL(078)321-1195
四 国 〒760 高松市丸亀町8-7 ヤマハ高松店内
TEL(0878)22-3045
広 島 〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39
TEL(082)874-3787
九 州 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL(092)472-2134

■お客様ご相談窓口

北海道 〒064 札幌市中央区南10条西1-1-50 ヤマハセンター内
北海道営業所 TEL(011)512-6115
仙 台 〒980 仙台市青葉区大町2-2-10 住友生命仙台青葉通ビル4F
東北営業所 TEL(022)223-3101
東 京 〒101 東京都千代田区神田駿河台3-4 龍名館ビル4F
首都圏第一営業所 TEL(03)255-5691
首都圏第二営業所 TEL(03)255-2201
神田営業所 TEL(03)255-6767
新 潟 〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーホールビル
北関東営業所 TEL(025)241-2084
神奈川 〒211 川崎市中原区木月1184 ヤマハ日吉センター内
神奈川営業所 TEL(044)434-4871
浜 松 〒433 浜松市幸3-5-8 ヤマハ四ッ池センター内
浜松営業所 TEL(0534)71-1207
名古屋 〒464 名古屋千種区東山通5-65 ヤマハ東山センター内
中部営業所 TEL(052)782-7551
大 阪 〒556 大阪市浪速区敷津東1-9-16 ヤマハなんはセンター内
関西営業所 TEL(06)647-6411
日本橋営業所 TEL(06)647-6411
中央営業所 TEL(06)647-6411
広 島 〒730 広島市中区城屋町1-1-20 いまじん広島ビル内
中国営業所 TEL(082)244-3745
九 州 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
九州営業所 TEL(092)472-2131
本 社 〒430 浜松市中沢町10-1
AV機器事業部
お客様ご相談センター TEL(0534)60-3409

ヤマハ株式会社

〒430 浜松市中沢町10-1

AV機器事業部

国内営業部 TEL.(0534)60-3451

生産部品質保証課 TEL.(0534)60-3405

住所および電話番号は変更になる場合があります。